



お父さんがいて、お母さんがいて、お姉ちゃんがいて、光太郎伯父ちゃんかいた...

あたりまえの風景。
あの時は気づかなかつたけど、
あれが幸せだったんだ。



【解説】「ストロベリーフィールズ」「青い青い空」と毎回、懐かしい風景の残る地方を舞台にした映画で観客を感動&号泣させる太田隆文監督の最新作。今回の舞台は美しい大自然に囲まれた静岡県湖西市。過酷な原発事故を題材に「家族の絆とは?」「親子の幸せとは?」を描く。「今年1番の感動作であり、問題作!」と言われ、完成前からLAで開催されるジャパン フィルム フェスティバル 2013 ロサンゼルス の招待作にもなった。様々な意味で話題の作品だ。

[STORY]

静岡県、湖西市。自然に囲まれた美しい町。その町に住む平田一家。お父さん(並樹史朗)はいちごを栽培。お母さん(斉藤とも子)は主婦。長女(平沢いずみ)は大学生。妹(橋本わかな)は中学生。日本のどこにでもいる平凡な家族。ただ、長女のおかねは、この町が好きではなかった。大きなショッピングセンター。映画館やコンサートホールがない。就職後は都会で一人暮らしを夢見ている。そんな時、起こった大きな地震。原子力発電所が爆発。避難勧告。1日で帰れると思っていたら、何ヶ月も避難所から帰れない。父は職を失い、母はノイローゼ、妹は病気になる。ようやく許可された一時帰宅も1時間の制限付き。荷物を取ってくることしか許可されない。福島と同じ事態だ。もう、他人事ではない。おかねたちの家族もまた、大きな悲しみの渦に巻き込まれて行く.....

チケット取扱所 前売券1,000円・当日券1,200円

- あと引製菓(関所西) ●望洋荘 ●バビヨン(新居店・湖西店)
- 珈琲処みつわ(鷺津駅前) ●ブック館ジャック(鷺津駅前) ●SAIGOアルカミーノ店
- 宮崎新聞店(新所原) ●道の駅・潮見坂

後援:中日新聞東海本社

映画「朝日のあたる家」事務局(鈴木)053-577-1623 公式サイト <http://asahinoataruie.jp/>

2013 6月29日(土)
湖西市民会館

市民会館前・大駐車場有

上映時間 / ■1回目 1:00pm ~ ■2回目 7:00pm ~

6月30日(日)
新居地域センター